

公益財団法人 日本ライフセービング協会

理事長 入谷 拓哉 殿

特定非営利活動法人

福岡県ライフセービング協会

理事長 田原 幸佑

2024年度福岡県LS協会の現状と要望について（上申）

第2種加盟クラブの6年目以降継続登録について、福岡県協会の現状を踏まえて、下記の通り申し上げます。

記

1. 総論

福岡県協会では2024年度LIFESAVERSクラブ登録者は161名（重複5名を含む）であり、資格登録者は無所属155名を含めた合計316名です。無所属のうち、既にLSを辞めた人103名及び資格のみの27名、完全不明の13名の計143名を除くと、実態として現状の福岡県内のLS活動者は173名と推定しています。

このうち第1種クラブ登録は1クラブ46名、第2種クラブ登録は4クラブ72名、第3種クラブ登録は2クラブ55名です。そのうち、指導員のクラブ登録は14名であり、資格登録は9名です。

2. 各論

以下、各クラブの現状を列記いたします。

- ・九産大LSC：指導員はおらず、第1種クラブ登録の意思はなく、第3種クラブを継続します。
- ・新宮LSC：指導員が10名、資格登録クラブ員43名であり、第1種クラブを継続します。
- ・福岡LSC：福岡LSCではクラブ登録は23名ですが、指導員2名を含めた資格登録者は8名であり、第2種クラブを継続します。また、収入ある活動がほぼ皆無であり、クラブ登録費15,000円/年を捻出するにも苦勞しています。もしクラブ登録費60,000円/年を支出するのであれば、JLA脱退も考慮しています。
- ・福岡大LSC：指導員が2名おり、資格登録クラブ員が32名ですが、第1種クラブ登録の意思はなく、第3種クラブを継続します。
- ・福岡SSSLSC：資格登録者数は10名ですが指導員はおらず、第2種クラブを継続します。また、LS活動の収入はほぼ皆無であり、運営母体のシーガルインや(一社)水辺フィット協会の収入で賄って、クラブ登録費15,000円/年をなんとか捻出しています。もしクラブ登録費60,000円/年を支出するのであれば、JLA脱退も考慮しています。
- ・博多SLSC：資格登録クラブ員32名であり指導員が1名いますが、その指導員1名は関東へ拠点を

移して福岡での活動実態はないため、第2種クラブを継続します。博多 SLSC は九産大 LSC・福岡大 LSC のメンバーが卒業後もライフセービング活動を継続するための母体として設立されました。しかし家庭や本業などの事情もあり、活動実績は非常に少なく年間活動実績も乏しいため、クラブ年会費もコロナ禍 2020 年以降は徴収できておらず、クラブ登録費 15,000 円/年の支払いもクラブの少ない余剰金から支出しています。そのため第1種クラブとなった場合、クラブ登録費が払えず、数年の間に破綻し、クラブは廃部することになると思われます。

- ・宗像 LSC：資格登録者数は7名であり、指導員はおらず、第2種クラブを継続します。もしクラブ登録費 60,000 円/年を支出するのであれば、JLA 脱退も考慮しています。

3. 上申

福岡県協会では、新宮 LSC のみが第1種クラブ登録していますが、他4つの第2種クラブにおいてはクラブ登録費 15,000 円/年の捻出や指導員養成、クラブ員確保などにとても苦心しています。

指導員1名・クラブ員9名以上の条件も、地方においては5年間では到底成し得ない大きなハードルがあり、そこに享受されるメリットもありません。もし成し得たとしても、福岡県内で第1種クラブが乱立すると、JLA アカデミー講習会はたちまち収支的に共倒れとなることが予測され、福岡県協会及び各所属クラブの総意として、全国一律での「6年目以上は第1種クラブ登録が原則」との JLA 方針の再検討を強く要望いたします。

そもそも、第1種クラブのクラブ登録費は第2種クラブの 4倍となります。また、例えば100名クラブと10名クラブでは、クラブ登録費は1名あたり 10倍の負担が押し掛かります。

アカデミー講習会主管においては、地方では交通費や宿泊費などの経費負担が関東などと比較して 10倍以上となることも多々あり、その受講者数は関東の半数にも及びません。これは福岡県内で2つの第1種クラブがアカデミー講習会主管で競合すると、たちまち双方ともの不採算による共倒れを意味します。

更には、もし現状で福岡県協会がアカデミー事業を行うと、新宮 LSC でさえ第1種クラブの享受するメリットなく第2種クラブ登録が予測されます。

なお、継続申請書による審査義務も、福岡県協会及び各所属クラブでは少数精鋭での事務限界を迎えており、年度末の多忙な時期における事務負担が過大であり、今後はぜひとも廃止していただきたく存じます。

そして万が一、将来的に第1種クラブ登録を強制されるようなことがあれば、福岡県内ではクラブ登録費による収支悪化や不信感などによって JLA を脱退するクラブが続出し、これまで築いてきた福岡県のライフセービング環境は完全に崩壊します。

関東を中心とした制度設計とすることなく、ぜひとも地方の現状へも目を向けていただき、賢明なご判断に期待しております。

以 上

2024 年度 福岡県 LS 協会の現状

クラブ所属（LIFESEVERS クラブ登録）【1 種赤、2 種青、3 種グレー】

	クラブ登録	クラブ未登録	資格登録	他都道府県	無資格
九産大 LSC	22 名		22 名		
新宮 LSC	46 名		37 名	6 名	3 名
福岡 LSC	23 名		7 名	1 名	15 名
福岡大 LSC	33 名		32 名	1 名	
福岡 SSSLSC	3 名	7 名	10 名		
博多 SLSC	32 名		29 名	3 名	
宗像 LSC	2 名	5 名	7 名		
無所属	155 名	12 名	143 名		
合計（重複 5 名含）	316 名		288 名	10 名	18 名

上記の無所属の内訳

元九産大 LSC	55 名	既に LS を辞めた人：103 名
元新宮 LSC	7 名	
元福岡 LSC	1 名	
元福岡大 LSC	26 名	
元福岡 SSSLSC	1 名	
元博多 SLSC	13 名	
未登録(宗像 LSC)	5 名	クラブ未登録：12 名
未登録(福岡 SSSLSC)	7 名	
NSTC	18 名	企業系(資格のみの人)：27 名
SAGA アクア	4 名	
日本総合検査センター	5 名	
無所属	13 名	完全に不明：13 名
合計		155 名

指導員登録者（LIFESAVERS 登録）

新宮 LSC(福岡県協会所属)	7 名	10 名
新宮 LSC(他都道府県協会所属)	3 名	
福岡 LSC(福岡県協会所属)	1 名	2 名
福岡 LSC(他都道府県協会所属)	1 名	
福岡大 LSC(福岡県協会所属)	1 名	
博多 SLSC(他都道府県協会所属)	1 名	
クラブ未登録(福岡県協会所属)	2 名	
合計	16 名	